



文部科学省 平成20年度 質の高い大学教育推進プログラム(教育GP)選定事業

科学的理解の深化を促す地域連携型理工教育 事業報告会

平成22年12月18日(土) 9:30開演

 福島市子どもの夢を育む施設 **こむこむ**

会場

 福島市子どもの夢を育む施設 **こむこむ**
わいわいホール

 サイエンスぶらっとフォーム in ふくしま
 サイエンス屋台村
「五感の科学」開催会場内

福島県福島市早稲町1番1号

<http://www.comcom-fukushima.jp/>


プログラム

受付	9:00~
開会挨拶	9:30~ 9:40
事業報告	9:40~10:00
学生による活動報告	10:00~10:30
パネルディスカッション	10:30~12:00
ミニ科学教室	9:30~16:00

お問い合わせ

福島大学 共生システム理工学類 教育GP

〒960-1296 福島県福島市金谷川1

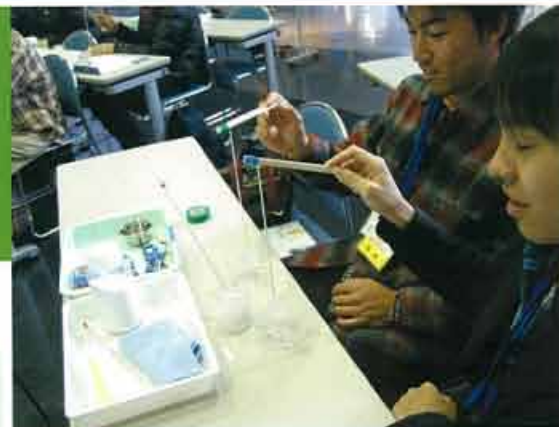
TEL/FAX 024-548-8176

m-tai@sss.fukushima-u.ac.jp

●どなたでもご参加いただけます。参加申し込み方法は裏面をごらんください。

福島大学理工学群共生システム理工学類
<http://www.sss.fukushima-u.ac.jp/~sssgp/>

参加 無料



科学的理解の深化を促す地域連携型理工教育 事業報告会

福島大学では、平成20年度に文部科学省質の高い大学教育プログラム[教育GP]におきまして「科学的理解の深化を促す地域連携型理工教育」が採択され、事業に取り組んでまいりました。このたび事業最終年度を迎え、これまでの活動成果を振り返り、広く皆さまにご紹介するとともに、本取組を更に発展させることを目的に、事業報告会を開催いたします。多くのかたがたのご参加をお待ちしています。

プログラム

	司会	福島大学 共生システム理工学類 教授	二見 亮弘
9:30	開会挨拶	福島大学	学長 入戸野 修
9:40	事業報告	福島大学 共生システム理工学類 教授	山口 克彦
10:00	学生による活動報告		
	テーマ	●テンセグリティー—宙に浮かぶ不思議な柱— 模型の展示とテンセグリティーボールの作成教室	
		●電球を作ってみよう！エジソンの苦労体験	
		●キャンパス内の調整池を利用した学校ビオトープ創出と自然観察教室	
10:30	パネルディスカッション		
	テーマ	「地域との連携による理工教育の可能性」	
	パネリスト	福島県教育庁学習指導課 指導主事	渡部 恵志 氏
		財団法人 福島科学振興協会 事業課長	酒井 勝弘 氏
		郡山市ふれあい科学館 事業課 技査	鈴木 典秋 氏
		福島大学	学長 入戸野 修
		福島大学 共生システム理工学類 教授	山口 克彦
	コーディネーター	福島大学総合教育研究センター 准教授	岡田 努
12:00	閉会		

キリトリ

参加申し込み方法

参加ご希望の方は、氏名・所属・住所・電話番号・メールアドレスを明記のうえ、FAX または e-mail、はがきにて下記までお申し込みください。
●記載いただきました個人情報は当事業報告会の運営のみに使用いたします。

参加申込書

福島大学 理工教育GP FAX: 024-548-8176

氏名	男・女	所属
住所 〒		
電話番号・FAX番号・メールアドレス		